

学校だより 野庭の音 第114号

2019.2.7

〒234-0056 横浜市港南区野庭町630 TEL: 841-6666 FAX: 847-1672
HPアドレス <http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/jhs/noba/>

横浜市立野庭中学校
校長 湊 浩一

【学校スローガン】 あ（挨拶） せ（清掃） か（感謝） け（けじめ）
【学校教育目標】 のびやかに ばらんすよく 生きる力を育てます

『まち』とともに歩む学校づくり懇話会

校長 湊 浩一

昨日、標記懇話会が野庭すすかけ小学校で行われました。会のメンバーは、本校と野庭すすかけ小学校の教員と、野庭住宅と野庭団地の連合自治会長、スポーツ推進委員協議会会長、青少年指導員協議会会長、民生児童委員協議会会長、主任児童委員の皆様になります。

両校から、学校評価や授業評価の結果から「中期学校経営方針」に基づいた報告をさせていただきました。自分からは、学校評価や授業評価から「確かな学力」のについて学校の現状と反省点を、包み隠さずにお話しさせていただきました。次に生徒指導専任教諭から、学校における生徒の様子を、正直にお話させていただきました。（本校は、良いことも悪いことも学校の現状ととらえ、保護者や地域の皆様に正確にお伝えしています。）短い時間のため、活発な話し合いとまではいきませんが、委員の皆様方から学校経営にご意見をいただきました。厳しいご意見をいただくことを覚悟していたのですが、温かい学校への励ましの言葉をいただきました。

最後に、アンケートを記入していただきました。こちらも高い評価をいただき、逆に身が引き締まる思いがします。学校統合および学校閉校の1年間です。「まち懇」の皆様のお力を借りながら、学校経営に取り組んでいきたいと考えています。お力添えをお願いします。

凡例 4: そう思う 3: ややそう思う 2: あまり思わない 1: 思わない 0: わからない

1、**確かな学力** 学校は、基礎・基本を大切に、「分かるから楽しい」授業づくりに努めている。

上段：今年度 4: 75% 3: 25% 2: 0% 1: 0% 0: 0%

下段：昨年度 4: 50% 3: 37.5% 2: 0% 1: 0% 0: 12.5%

2、**豊かな心** 学校は、道徳や教科、授業等の教育活動全体を通して、生徒の自他を大切にしている。

4: 50% 3: 37.5% 2: 0% 1: 0% 0: 12.5%

4: 75% 3: 25% 2: 0% 1: 0% 0: 0%

3、**健やかな体** 学校は、保健体育の授業や学校行事等の教育活動全体を通じて、生徒の体力づくりに取り組んでいる。

4: 75% 3: 25% 2: 0% 1: 0% 0: 0%

4: 62.5% 3: 37.5% 2: 0% 1: 0% 0: 0%

4、生徒指導 学校は、あ(挨拶)せ(清掃)か(感謝)け(けじめ)を基本に、生徒の規範意識の醸成に努めている。

4 : 87.5% 3 : 12.5% 2 : 0% 1 : 0% 0 : 0%

4 : 50% 3 : 50% 2 : 0% 1 : 0% 0 : 0%

5、保護者・地域住民との連携 学校は、保護者や地域に開かれた学校づくりのために、文書配付やHP更新等
情報発信に努めている。

4 : 87.5% 3 : 12.5% 2 : 0% 1 : 0% 0 : 0%

4 : 75% 3 : 25% 2 : 0% 1 : 0% 0 : 0%

6、キャリア教育 学校は、主体的に進路決定できる生徒の育成をめざし、計画的にキャリア教育に取り組んで
いる。

4 : 37.5% 3 : 62.5% 2 : 0% 1 : 0% 5 : 0%

4 : 50% 3 : 0% 2 : 12.5% 1 : 0% 5 : 37.5%

7、いじめへの対応 学校は、誰もが安心して豊かに教育を受けられるよう、いじめ等に対して生徒に寄り添っ
た支援を行っている。

4 : 50% 3 : 50% 2 : 0% 1 : 0% 0 : 0%

4 : 37.5% 3 : 12.5% 2 : 0% 1 : 0% 5 : 50%

8、小中一貫教育 学校は、野庭すすかけ小学校との連携に努め、9年間を見通した教育活動に取り組んでいる。

4 : 87.5% 3 : 12.5% 2 : 0% 1 : 0% 5 : 0%

4 : 50% 3 : 12.5% 2 : 0% 1 : 0% 5 : 37.5%

9、自由記述 (抜粋) ○来年度への先生方の並々ならぬ熱意を感じました。とても心強い思いです。

保護者の皆様からの評価もそうですが、今回の評価も高い数字をいただきました。しつこいよ
うですが、身の引き締まる思いがすると同時に、この数字をさらに上げるためには、もう一歩学
校改善を進める必要があります。統合や閉校という課題を背負って、前を向いた学校経営がで
きるのか不安です。しかし、学校は生徒と教職員が生活を通して学び合う場です。両者が前を向
いているかぎり、学校は進んでいきます。しかし、来年度の心配よりも、まずは進路、そして感動
的な卒業式が先でした。ゆっくりですが、一歩ずつ進んでいきます。皆様、ご支援ください。

最後に、学校と協働して学校運営を推進する組織が3種類あります。「『まち』とともに歩む学
校づくり懇話会」・「学校評議会」・「学校運営協議会」になります。本校は、「まち懇」を導入して
いますが、横浜市(国)は学校運営協議会の導入を推進しています。野庭中は来年度は「まち懇」
のままですが、丸山台中学校との統合時に学校運営協議会の導入を検討しています。

お 知 ら せ

先日も文書を配付させていただきましたが、2年2組担任 ^{たかはし}高橋 ^{あやこ}彩子 教諭 が、2月
5日から出産のための休暇をとることになりました。代替教員として ^{せき}関 ^{なつみ}夏実 教諭 が、
着任しました。第2学年の副担任として、第2学年と第3学年の国語の授業を担当します。
また、2年2組は ^{いざわ}伊澤 ^{みすず}美涼 教諭 が、学級担任を務めます。